

農林業系副産物等処理実証事業の主灰コンベアからの 異音発生による仮設焼却施設の停止について

平成 25 年 8 月 29 日
環境省指定廃棄物対策チーム

環境省が鮫川村において進めている農林業系副産物等処理実証事業において、本日 14:30 頃、主灰コンベアから異音が発生したため、仮設焼却施設を停止しました。コンベアの覆いの一部が破断しましたが、焼却灰の飛散は認められていません。また、施設内及び施設周辺の空間線量率に異常値は認められていません。異音の原因については現在調査中であり、調査が終わるまで、施設の再開はいたしません。

- 平成 25 年 8 月 29 日 14:30 頃、主灰コンベア付近で大きな音が発生したため、順次停止ボタンを押し、運転を停止しました。
 - ※ 順次停止とは、順を追って機器を停止する通常の停止操作であり、安全確保に必要な機能（バグフィルター等による排ガス処理の継続等）を最後まで維持しつつ停止する動作です。
- 主灰コンベアの覆いの一部が破断しましたが、主灰が飛散した形跡はありません。
 - ※ 主灰コンベアは、焼却炉に残った灰を灰固型化施設に搬送するためのコンベアです。炉の運転前に稼働させる装置であり、異音発生時には、内部に灰はほとんど残っていない状態でした。
- 施設内及び施設周辺の空間線量率に異常値はみられていません。
(施設内のバグフィルタ横で $0.12\mu\text{Sv/h}$ です。施設入口部のモニタリングポストの数値と同程度です)
- 仮設焼却施設の作業員にけが人はありません。

お問い合わせ先（環境省コールセンター）

東京：03-6741-4535 受付時間 9:30～18:15（土日祝日を除く）

福島：024-523-5391 受付時間 8:30～17:15（土日祝日を除く）